

看《小王子》学日语（连载1）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/252/2021_2022__E7_9C_8B_E3_80_8A_E5_B0_8F_E7_c105_252016.htm (一) 六つするとき、原始林のことをいた《ほんとうにあった》という、本の中で、すばらしいをたことがあります。それは、一ぴきのけものを、のみこもうとしている、ウワバミのでした。これが、これが、そののうつしです。当我还只有六岁的时候，在一本描写原始森林的名叫《真实的故事》的书中，看到了一副精彩的插画，画的是一条蟒蛇正在吞食一只大野兽。这就是那副画的摹本。その本には、ウワバミというものは、そのえじきをかまらずに、まるごと、ペロリとのみこむ。すると、もうけなくなつて、半年のあいだ、ねむっているが、そのあいだに、のみこんだけものが、腹のなかでこなれるのである。といてありました。这本书中写道："这些蟒蛇把它们的猎获物不加咀嚼地囫囵吞下，尔后就不能再动弹了；它们就在长长的六个月的睡眠中消化这些食物。" ぼくは、それをんで、ジャングルのなかでは、いったい、どんなことがおこるのだろうと、いろいろ考えてみました。そして、そのあげく、こんどは、色エンピツで、ぼくのはじめてのをしゅびよくかきあげました。ぼくのもの第一号です。それは、上のようだったのでした。当时，我对丛林中的奇遇想得很多，于是，我也用彩色铅笔画出了我的第一副图画。我的第一号作品。它是这样的：ぼくは、鼻たかだかと、そのを大人の人たちにせて、これ、こわくない？ とききました。我把我的这副杰作拿给大人看，我问他们我的画是

不是叫他们害怕。すると、大人の人たちは、ぼうしが、なんでこわいものか といいました。他们回答我说：“一顶帽子有什么可怕的？”ぼくのかいたのは、ぼうしではありません。ゾウをこなしているウワバミのでした。おとなの人たちに、そういわれて、こんどは、これなら、なるほどとわかってくれるだろう、と思って、ウワバミのなかみをかいてみました。おとなの人ってものは、よくわけをしてやらないと、わからないのです。ぼくの第二号のは、つぎのようなのでした。我画的不是帽子，是一条正在消化大象的蟒蛇。对大人们这样说，这回，如果这样，把蟒蛇的里面画出来看，“原来是这样”他们就应该能够明白了吧，我想。大人就是这样，如果不好好说给他听，就不明白。我画的第二张画，就是下面的样子。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com